

「オカムラグループ CSR Report 2019」が「第23回環境コミュニケーション大賞」にて
「環境報告書部門 優良賞」を受賞

株式会社オカムラ
代表取締役 中村 雅行
本社 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル

株式会社オカムラが公開した「オカムラグループ CSR Report 2019」が、環境省と一般財団法人地球・人間環境フォーラムが主催する「第23回環境コミュニケーション大賞」の環境報告書部門にて、優良賞（第23回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞）を受賞しました。

「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告書等の表彰を通じて、事業者等の環境コミュニケーションへの取り組みを促進するとともに、その質の向上を図ることを目的とした表彰制度です。

—「第23回環境コミュニケーション大賞」受賞概要—



名 称：「第23回環境コミュニケーション大賞」
主 催：環境省／一般財団法人地球・人間環境フォーラム
受 賞：環境報告書部門 優良賞
(第23回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞)

審査結果については、環境省ホームページにて発表されています。

<http://www.env.go.jp/press/107666.html>

—「オカムラグループ CSR Report 2019」について—

株式会社オカムラは、オカムラグループ（※）が事業活動を通じて企業の社会的責任（CSR）を果たすことで、社会課題の解決をしていく考え方を幅広いステークホルダーの皆様にお伝えするとともに、皆様からご意見をお聞きして改善につなげるためのコミュニケーションツールとして「オカムラグループ CSR Report 2019」を公開しました。

（報告期間 2018年4月～2019年3月）

※報告範囲は株式会社オカムラおよび主な関係会社計20社

■オカムラグループのCSR

オカムラグループは「豊かな発想と確かな品質で、人が集う環境づくりを通して、社会に貢献する。」をミッションとして、経営方針を原点に、企業の社会的責任を果たしていきます。

■SDGsへの貢献

オカムラグループは、持続可能な世界の実現に向け国連が定めた2030年までの国際的な目標であるSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に対して、その理念に共感し、事業活動と社会貢献活動を通じて、目標達成に貢献します。

■オカムラグループのCSR重点課題

オカムラグループは、ステークホルダーの皆様からの期待や社会の要請に対し、グループ一丸となって応えていくために、CSR重点課題を特定しました。

■特集1. 産学官のパートナーシップでの取り組み、「木」を通じた連携で持続可能な活力を生み出す

■特集2. 多様なワーカーと一緒に活躍できる「ウェルツ」、進化したオフィスチェアが働き方を変える

■特集3. オカムラの新たな働き方改革「WiL-BE」、働き方の「ありたい姿」を考えてさらなる実践へ

■各報告ページ CSR 経営／クオリティの追求／地球環境への取り組み／よりよい職場づくり／社会との調和



□オカムラウェブサイト「オカムラグループ CSR Report 2019」PDF版

A4判 114頁 カラー

こちらからご覧いただけます。（オカムラウェブサイトよりダウンロード）

<http://www.okamura.co.jp/company/csr/>

お問い合わせ 株式会社オカムラ 広報室 鈴木・江藤

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館

Tel 03-6743-4512 070-4351-9853（鈴木）

人を想い、場を創る。

OKAMURA